

コンプライアンス行動指針

株式会社C R I ・ ミドルウェア

コンプライアンス行動指針

本行動指針は、コンプライアンスに関する株式会社 CRI・ミドルウェア及びその子会社（以下「CRI・ミドルウェアグループ」といいます。）の基本的な考え方を明文化したものです。CRI・ミドルウェアグループは、法令・定款・社内ルールを遵守することはもとより、常に高い倫理観に基づいて行動し、社会からの信頼と期待に応えていく責任があると考えています。

本行動指針に基づき、CRI・ミドルウェアグループの役職員の意識向上と体制整備に継続的に取り組むとともに、私たち一人ひとりが本行動指針の内容を十分に理解し、日々の業務において実践することで、企業としての健全性と透明性を確保します。

1. 法令等の遵守と倫理観に基づく行動

- 私たちは、適用される国内外の法令および社会規範や社内ルールを理解し、誠実に遵守します。また、社会からの期待を十分に認識し、その期待に応えるため常に高い倫理観に基づいて行動します。
- 私たちは、事業活動において、法令および社会規範や社内ルールへの疑問またはコンプライアンスへの懸念が生じた場合、見逃したり隠したりせず、速やかに上長または各種相談窓口にご相談します。

2. 情報資産と個人情報の保護

- 私たちは、事業の中で取り扱う、お客様の情報をはじめとする情報資産を CRI・ミドルウェアグループの経営基盤として極めて重要なものと認識し、「情報セキュリティ基本方針」に従い情報資産を保護します。
- 私たちは、個人のプライバシーを最大限に尊重し、「個人情報保護方針」に従い保有する全ての個人情報を適切に取り扱います。

3. 人権尊重・差別禁止

- 私たちは、一人ひとりの人権やお互いの多様な価値観、人格、個性を尊重し、差別につながる行為は一切行いません。
- 私たちは、ハラスメント（セクシュアルハラスメントやパワーハラスメント等）と誤解されるおそれのある行為は行わず、また、ハラスメントを許しません。

4. 公正な事業活動

(1) 公正な取引と競争法の遵守

- 私たちは、適用される全ての独占禁止・競争に関する法令を遵守し、公正かつ自由な競争の下で事業活動を行います。
- 私たちは、公正な競争を妨げるような不当な取引制限を行わず、不公正な取引方法を用いません。
- 私たちは、不正な手段により他社の営業秘密を取得、使用しません。また、不正な手段により取得されたものであること、その恐れがあることを知りながら他社の営業秘密を使用しません。

(2) お客様、取引先との適切な関係構築

- 私たちは、お客様・取引先に対して不当な取引条件を強制せず、常に対等で公正な取引関係を維持します。また、お客様・取引先からの申し出に対し、常に誠実に対応します。
- 私たちは、公平で客観的な基準に基づいて取引先を選定し、相互に利益のある取引関係を構築します。

(3) 贈収賄・腐敗行為の防止

- 私たちは、国内外を問わず、公務員や他の事業者の役職員との関係において、不正な利益供与や事業上の便宜の獲得を目的としたあらゆる形態の贈収賄・汚職・腐敗行為を行いません。

(4) 利益相反行為の禁止・回避

- 私たちは、自己または第三者の利益のために、会社の利益またはお客様の利益が損なわれることがないように行動します。
- 私たちは、日常の業務遂行において、利益相反の状況が生じないよう合理的な注意を払うとともに、利益相反行為の可能性が生じた場合は速やかに上長または各種相談窓口にご相談し、可能な限り利益相反の状況を回避するなど適切に対応します。

5. 会社資産の適正な利用・管理

(1) 会社資産の適切な利用と管理

- 私たちは、有形・無形を問わず、会社の資産を正当な権限と業務目的の範囲内でのみ利用し、き損、盗難等を防ぐよう適切に取り扱い、管理し、保全します。
- 私たちは、個人的な目的で会社の資産や経費を不正に使用しません。

(2) 知的財産権の保護と尊重

- 私たちは、知的財産権が CRI・ミドルウェアグループの事業活動において重要な資産であることを認識し、適切な保護と活用に努めます。また、第三者の知的財産権を尊重し、不正な使用や侵害を行いません。

6. 社会との関係

(1) 社会貢献と環境保全

- 私たちは、良き企業市民として社会との調和を図り、持続可能な社会の実現に貢献します。
- 私たちは、事業がもたらす社会・環境への影響を考慮し、事業を通じた社会貢献及び環境保全に積極的に取り組みます。

(2) 反社会的勢力との関係排除

- 私たちは、常に法律知識や社会常識、正義感を持ち、違法行為や反社会的行為を見逃すことなく、良識を持って行動します。
- 反社会的勢力には毅然とした態度で対応し、一切関係を持ちません。

(3) 政治献金・寄付行為

- 私たちは、政治活動を行う特定の個人または団体に対する支持や優遇を行わず、健全かつ透明な関係を維持します。
- 私たちは、政治献金や各種団体への寄付を行う場合は、適用される法令や社内ルールを遵守し、正規の方法に従って実施します。

7. 株主・投資家との関係

(1) 正確な記録

- 私たちは、事業活動に伴う会計記録や財務報告について、虚偽、改ざんまたは不正確な記録は行わず、正確性及び完全性を確保します。

(2) 適時・適切な情報開示

- 私たちは、経営の透明性及び社会からの信頼を確保するため、社会や株式市場に対して、「ディスクロージャーポリシー」に従い企業情報を正確、公平かつ適時・適切な方法で開示します。また、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図るため、株主・投資家の皆さまとの建設的な対話を行います。

(3) インサイダー取引の防止

- 私たちは、CRI・ミドルウェアグループまたは他社の未公表の重要事実（インサイダー情報）を知りながら、当該会社の株式等の売買を行いません。CRI・ミドルウェア株式の売買を行う際は、社内規程に従って必要な手続きを経た上で実施します。
- 私たちは、インサイダー情報を厳格に管理し、業務上必要な範囲を超えて伝達せず、親族等の関係者によるインサイダー取引を誘発しないよう最大限の注意を払います。

8. 行動指針の実践と違反時の対応

(1) 教育・研修の実施

- 私たちは、役職員が本行動指針を十分に理解し実践できるよう、定期的な教育・研修を実施します。また、コンプライアンス意識の向上と知識の習得に向けて、継続的な啓発活動を行います。

(2) 内部通報制度の整備

- 私たちは、法令や社内ルールに違反する行為を早期に発見し是正するため、内部通報制度を整備・運用します。
- 私たちは、通報者の匿名性及び秘密性を確保し、通報を行った役職員に対する報復行為や不利益な取り扱いは一切行いません。

(3) 違反行為に関する通報・相談

- 私たちは、法令や社内ルールに違反する行為またはその恐れのある行為を発見した場合は、上長または CRI・ミドルウェアグループ各社に設置する各種相談窓口にご相談または通報します。

(4) 違反時の是正措置と再発防止

- 法令や社内ルールに違反する行為が確認された場合、速やかに適切な是正措置を講じ、違反者の処分を行います。また、原因究明と再発防止策の策定・実施を通じて、より強固なコンプライアンス体制の構築に努めます。

以上

制定日：2025年12月18日